

平成17年
12月定例会

No.11



津久見 市議会だより

編集発行／大分県津久見市議会(〒879-2435)☎0972-82-9518



着々と進む東九州自動車道津久見—佐伯間(西ノ内)

平成17年第4回市議会定例会は、12月1日(木)から12月20日(火)までの20日間の会期で行われました。

市長提出議案は、報告4件、条例の制定2件、条例の一部改正11件、予算の補正9件、指定管理者の指定について3件、計画の変更1件、人事案件2件、意見書案5件でした。

意見書案3件は可決されましたが、2件は継続審査となりました。その他、いずれも可決されました。

△主な内容△

一般質問……………2~6

委員会等の活動……………7

議会ウォッチング……………8

編集後記……………8

問 台風14号の災害状況をどのように把握しているか。特に崩壊した楠屋地区の道路の復旧工事は！

答 早急に県道大泊・浜・徳浦線の復旧を！

小 谷 栄 作

台風14号の災害状況をどのように把握しているか。特に崩壊した楠屋地区の道路の復旧工事は！

補助事業に該当するものとして農林水産関係では、長目漁港、四浦漁港、高浜漁港にかかるものが3件と道路関係は、市道岩屋・中ノ内線1件であります。その他、補助事業に該当しない災害が四浦漁港など3件あります。被害総額は、全体で7件の約一千八百万円であります。

楠屋地区2箇所の県道の崩壊につきましては9月8日朝から仮設道路の設置を進め、9日の夕方に完了し、通行止めの解除を行つたところであります。今後につきましては、災害査定を11月7日に受けましたので、12月末に入札を行い3月末に

ります。今後は、災害査定が12月中旬に予定されていますので、その災害査定を受け議会の議決を頂いた後に工事を発注することとなります。

国道217号の千怒・日見間のトンネルについては12月県議会での承認後、本契約を交わし、年明けからトンネル採掘等の工事にかかり事業完成は平成21年3月末の予定となつてます。久保泊トンネル（仮称）は先般11月中旬に工事に着手しており、事業完成は平成20年3月末を予定しております。千怒越トンネル（仮称）は12月県議会での承認後、本契約を交わす予定であり、事業完成は平成21年3月末を予定しております。この掘削土の処分予定地は、千怒・日見間・千怒越トンネルについては日見地区で処分を行い、久保泊トンネルについては久保泊地区の四浦漁港の造成地への活用を考えております。

無垢島地区の諸問題・特に化石を軸にした地区的活性化について行政側のスタンスは！

問 市中心のサービス提供体制について

答 障害者自立支援法への市の対応について

問 市中心のサービス提供体制について

答 身体・知的・精神の3障害の福祉サービスを一元化することにより、一つの施設で平等なサービスを受けることが可能となります。これから障害福祉計画を策定していくますが、二段階に応じたサービスと必要な費用を確保し、的確なサービス

上 野 寛

の養成に取組んでいきます。

問 生活支援化について

答 相談窓口は、現在の障害者生活支援センターになると思います。市町村審査会の委員には、医師、社会福祉士、施設代表者等を考えています。その

一般質問

8議員が登壇 傍聴者延べ15名

第4回定例会の一般質問は、12月9日(金)、12日(月)に行われ、定数18名中8名の議員が市政全般について一般質問をしました。

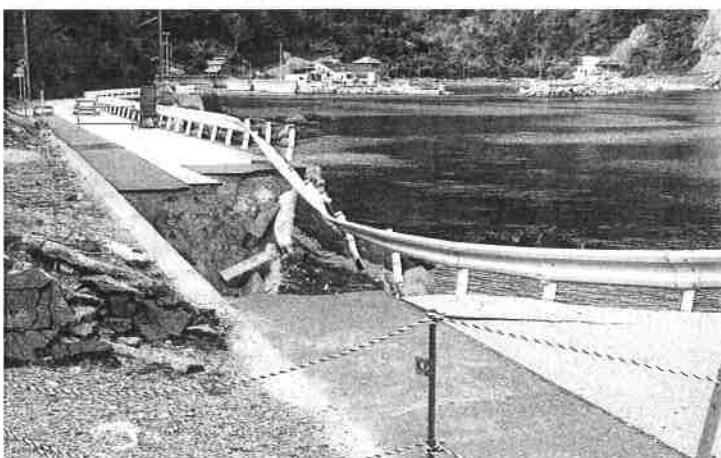
なお、紙面の都合により全てを載せられませんのでご理解下さい。

完了とのことであります。楠屋地区のみなさんの日常生活の利便性や安全を確保するため、市といたしましても、一日も早く道路復旧が完成するよう要望してまいりたいと考えています。

問 地域住民の待望であった久保泊・鳩浦間、千怒・日見間、彦ノ内・千怒間の3本のトンネルは落札されましたか？その概要是！

答 国道217号の千怒・日見間のトンネルについては12月県議会での承認後、本契約を交わし、年明けからトンネル採掘等の工事にかかり事業完成は平成21年3月末の予定となつてます。久保泊トンネル（仮称）は先般11月中旬に工事に着手しており、事業完成は平成20年3月末を予定しております。千怒越トンネル（仮称）は12月県議会での承認後、本契約を交わす予定であり、事業完成は平成21年3月末を予定しております。

答 自然体験学習会をしつかりと根付かせていくために、大学との協定を結び、津久見市の青少年育成に努めてまいりたいと思つております。なお、地元・大学、実行委員の連携がスムーズにいくよう、教育委員会と企画商工課が窓口となり、支援を行つていきたいと考えております。



台風14号で陥没した楠屋手前の道路

審査会設置条例案については、18年6月議会を予定しています。

答 従来の在宅サービスと施設サービスに分かれていたものを、自立支援給付と地域生活支援事業の2体系に見直すものであります。新しい仕組みを十分理解していただくために、説明会等を開催し周知していきたいと思ひます。また、市としては、手話通訳者派遣について17年12月から福祉事務所に毎週月曜日、手話通訳者を配置し対応しています。

問 市民サービスの向上と経費削減について

答 庁内にTPM活動を導入し、モル職場を指定することについて



障害者自立支援法は今年の4月からはじまります。

答 「総合計画」とは、地方自治体の最上位計画です。だからこそ、時間を十分かけ、津久見市も含めて委員会で協議し、行政改革が目で見える形で成果が上げられるよう、TPM活動の発想を意識しながら取組んでいきたいと考えています。

えています。現在、職員の意識による「意識改革アクションプログラム委員会」を設置し、取り組み内容や方法について協議する準備をしています。今後、府舎内の事務環境の改善を行うためのモデル職場の指定等も含めて委員会で協議し、行財政改革が目で見える形で成果が上げられるよう、TPM活動の発想を意識しながら取組んでいきたいと考えています。

第4次津久見市総合計画の策定について 川野龍則

問 「総合計画」とは、地方自治体の最上位計画です。だからこそ、時間を十分かけ、津久見市も含めて委員会で協議し、行政改革が目で見える形で成果が上げられるよう、TPM活動の発想を意識しながら取組んでいきたいと考えています。

答 昨年大分市が、机や床の上に山積みになっている資料等を整理し、庁舎内の事務環境を整備することで、市民サービス向上と経費削減を図るというTPM活動に取組んでおり、市としても研究したいと考えています。

問 市民サービスの向上と経費削減について

答 庁内にTPM活動を導入し、モル職場を指定することについて

問 この10年計画に、合併は触れられてないのはなぜ。

答 現時点では合併協議が行われてないためです。合併が具体化した時、津久見市独自の計画を、新市に對して主張すれば良いと思うからです。

問 この10年計画に、合併は触れられてないのはなぜ。

答 厳しい財政事情のもとで行財政改革に取り組んでいる事や、費用対効果を考慮した時、現時点での包括外部

問 この10年計画に、合併は触れられてないのはなぜ。

答 現時点では合併協議が行われてないためです。合併が具体化した時、津久見市独自の計画を、新市に對して主張すれば良いと思うからです。



第3回 津久見市総合計画審議会の場面

監査の条例化は考えていません。

問 肺炎の予防接種について

答 肺炎は、日本人の死亡原因の第4位で、特に高齢者の死亡が多い病気です。最近、肺炎の予防接種を受ける人が増えたのは、治療より予防という認識が浸透してきているためです。

問 監査委員との相違は

答 監査委員は、市の財務に関する事務の執行等について監査しています。一方、包括外部監査制度は、地方分権の推進に伴う行政体制の整備と、地方公共団体の予算執行の適正化を図るために、平成9年6月より創設されました。外部監査契約の相手方としては、公認会計士、税理士、弁護士等に限定されています。

問 この制度を取り入れているのは、平成16年度で108の自治体があり、費用もまちまちで、少ない所では年間5百万円を切る自治体も出てきています。

問 この制度を取り入れているのは、平成16年度で108の自治体があり、費用もまちまちで、少ない所では年間5百万円を切る自治体も出てきています。

問 この制度を取り入れているのは、平成16年度で108の自治体があり、費用もまちまちで、少ない所では年間5百万円を切る自治体も出てきています。

から、その接種費用を市で助成できないですか。
現在では、県下各市とも助

成制度はなく、今後各市の状況を見ながら検討したいと考えています。

休校の学校について

小手川洋邦



休校中の長目小学校

です。仙水小学校は、外壁の照明を街路灯にし、また避難場所として電気を引いています。赤崎小学校は、避難場所として利用しています。

で定め、市民に社会スポーツで有料利用されています。今後の統合予定は、久保泊小平成18年、日代小中学校平成19年、四浦幼稚園は平成18年に越智小と施

問 休校、廃校の学校は、また、休校、廃校の学校の維持と利用は

答 廃校された学校は、四浦西中学校など5箇所です。

休校された学校は、教育委員会の管理として、仙水、赤崎、長目小学校の3校

設の統合となっています。学校跡地活用につきましては平成17年度に学校適正配置の専門委員会から「不要となる校舎等施設は、市政全体の問題として地域住民と十分に協議の上活用を検討していただきました

い」と提言があり、今後学校施設を利用したいとの申し出があれば十分に協議し再利用に

向か検討して行きたいと思います。

農業再生について

西村徳丸

問 津久見市の代名詞であるみかんが生産過剰等により価格の低迷、担い手の高齢化で危機的状況にある。農業振興について市長の決意を伺う。

また、農業関係者や消費者を入れた再生チームを設置し検討すべきと考える。



有名だった津久見みかんの再生を願います

くから温暖な気候と傾斜地を活用しみかん産地として発展してきました。しかし価格の低迷、輸入果実の増大、消費者ニーズの変化等で農家や栽培面積の減少等諸課題が深刻化しています。今後は園地改造成など優良農地の保全と農業生産基盤の一層の充実を進め農地保全合理化の推進や転換園地の有効利用等

に取り組みたいと思います。
答 再生のためには再生チームを設置し津久見市の農業基本計画を作成するべきだと思います。



〈生花の寄贈について〉

12月定例会の議場には池坊翠の会の皆様から3回にわたってお花の寄贈があっています。今回は写真がなくて紹介できませんが、ありがとうございました。

教科書採択について

知念 豊秀

「扶桑社の歴史教科書を採用せよ」という

政治的圧力について

自民党安部幹事長は「この問題は教育基本法・憲法改正に係わる国家的重要課題であり、地方と一体化して取り組む必要がある」として自民党的地方議員に扶桑社の教科書が採用されるように有利に働きかけても

「お国のため命を捧げる」ともたちを作る、これに尽きる」として憲法改正に同様の動きをしていきます。このようないくつかの対応を考えているのかお聞かせ下さい。

答 津久見市においては扶桑社の歴史教科書を採択せよとの要請や申し入れはありませんでした。どのような対応といふことにつきましては、「一つのご意見として受け止めていきたいと考えています。

問 問題の教科書が採択されると教師と生徒は拒絶できるでしょうか。

答 法律に従つて津久見市教育委員会が採択した教科書を使用することになります。

家庭「ゴミ袋有料化問題について

問 近年ゴミの搬出量は減少傾向に



本市の教科書は、この中から採用されました

あります。有料化すれば所得の少ない世帯ほど住みにくい津久見市になります。

市民負担はいくらになるのかまた処理経費はいくら削減で

きるのか、お尋ねします。

答 女性団体や区長会を始め、関連する組織の代表の方々で構成する「廃棄物減量等審議会」を立ち上げ、その中で基本的内容を検討し、方針を決定していく。削減量については、15パーセント程度、金額にして6百万円～9百万円程度の減

きたい。削減量については、10パーセント程度、金額にして6百万円～9百万円程度の減

きたい。削減量については、10パーセント程度、金額にして6百万円～9百万円程度の減

問 自然災害は、私達が予想できない被害をおぼえます。もつと具体的な、マップが、早急に必要だと思われます。各地区での防災訓練の予定はありますか。

答 今後につきましては、常日頃の訓練が重要であると考えていますので、地域を指定し、年に一回は実施していきたいと考えています。災害発生時ににおける一人暮らしの高齢者や援助が必要とされる方の避難誘導につきましては、行政、防災関係機関のみならず身近な市民一人ひとりの協力による支援活動が必要とされています。今後も区長会などを通じてお願いし、自主組織が機能できるよう指導していきたいと考えています。

女性の参画などに

問 女性の参画はありますか。

額ということになりますが、現実的にはゴミの減量と同じ部分もありますので、直接的な処理経費の削減に努めて

いきたい。

その他、市民会館のバリヤフリー、障害者自立支援法、耐震強度偽装問題について尋ねました。

防災対策について

清水 美知子

問 男女共同参画社会を推進していますので各種委員会等にはできるだけ女性の参画を、お願いしています。

AEDの設置について

答 AED「自動体外式除細動器」携帯型で、AEDの講習を受けた方は、使用できるところ、一般の人でも使用可能となります。心臓が停止されていています。心臓が停止してから5分以内にAEDを使えば70パーセント以上の人気が助かると言われています。設置の現状と今後の設置計画についてお伺いします。

答 保戸島地区に一台、市民体育館に一台設置しております。今後はAEDの講習会の実施と、その設置場所、機器の管理方法等、必要な地区と機器の議しながら、検討していきたいと思います。

女性の参画を

女性の参画はありますか。

国民健康保険証の

個人カード化について

問 国民健康保険証は、世帯に
つき一枚が原則で、修学による

論議をしてきたところです。当市としましても、平成18年4月から実施を行いたいと思っています。

議を進めていました。
しかしながら、市街地からの距離
がやや遠いことや造成規模
に対する需要の不安など様々な
な問題が指摘され、残念ながら

答 現在、定期的に市内のパトロールを実施しており、違法墓地に関する通報等があれば直接本人を訪問し指導しています。

ざるを得ないが、行政側はこれを見逃している。更に地積の変更もなし、固定資産の課税もおかしいと言わざるを得ないわけで、この際共同墓地の地積調査を行い、区画をはつきりさせて、加えて隣地を墓地建設用地として市が確保して市長の権限で墓地として認めることなどの方策は取れないのか、いや、とつてほしいという要望を申し上げておきたい。この他、小規模墓地の建設、小中学・校の校舎や体育館の建設、補強のための予算化について質問しました。



墓地建設について

板井王成

問 墓地建設については20数年前に池見議員が質問して以来、建設促進に到らず、2年前の12月議会では、「民間活力での墓地建設を」と答弁していますが、

答 昨年と今年に宗教法人関係者など2者と市内のある地区において検討していただき協

既存の墓地の管理指導について違法な墓地の建設やトラブルが続いている問題で、大変厳しい状況にあります。



地域防災避難態勢の説明会

問 20数年間も問題解決が图られないということは行政責任を問われかねず、早期に建設するための方策を見いだすべきではないですか。

私が問いたいのは、そういうことではなく、既存の共同墓地郡を見ても家の近くにまで墓が建てられ、または農道を挟んで新たな墓が建っている。これらは明らかに違法と言わ

お墓を建てたい市民が多いのですが

委員会等の活動

總務員

委員長 川野龍則

12月13日に委員会を開会し、付託された議案6件及び意見書（案）1件について審査を行いました。

について 平成17年度老人保健事業 特別会計予算の補正につ

津久見市辺地総合整備計 画の変更について（保戸島）

以上、5議案は審査の結果、いずれも全員異議なく可決すべきものと決しました。

津久見市農業構造改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

委建設經濟會員

委員長 小谷栄作

意見第9号「景気後退」を
まねく恐れのある定率減
税全廃の中止を求める意
見書(案)」については、慎
重に審査をする必要がある
との意見多数により継
続審査となりました。

平成17年度公共下水道事業特別会計予算の補正について

社会文教
員會

委員長 高野幹也

◆ 12月13日に委員会を開き、付託された議案の件について審査を行いました。

・津久見市デイサービスセンターの設置及び管理に

関する条例の一部改正について
津久見市高齢者生きがい施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

津久見市地区健康相談所
設置条例の一部改正について

設置条例の一部改正について

一指定管理者の指定について（津久見市民会館）、（津久見市スポーツ施設）、「なはな児童館」は、質疑がありましたが可決すべきものと決しました。

決算・予算 特別委員会

平成17年度奨学資金事業 の一部改正について

平成16年度決算特別委員会を11月8日に、予算特

・意見第11号「パート労働者の権利と労働条件の改善及び差別待遇の廃止を求める意見書(案)」については、慎重に審査する必要があるとの意見多數により、継続審査となりました。

以上、審査の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。

津久見市商店街公共駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について
津久見市県南かんきつ広域選果場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

平成17年度介護保険事業特別会計予算の補正については、居住費や食費の自己負担増により低所得者を含めた利用者が利用

津久見市移動通信用鉄塔
施設整備事業分担金徴収
条例の制定について

津久見市長期継続契約を
締結することができる契
約に関する条例の一部改
正について

平成17年度国民健康保険
事業特別会計予算の補正

委員長 小谷栄作
12月13日に委員会を開会し、付託された議案9件及び意見書(案)2件について審査を行いました。

こんにちは 市議会です

議会
ウォッチング



第25回津久見市歳末たすけあいチャリティーショーが12月3日㈯に開催され、市議会議員はタイトル「酒場にて」をそれぞれ見事に演じました。また、終了後には、介護老人福祉施設白梅荘を訪問し、ここでも拍手かつさいをあびました。



四浦半島を歩いて見ますと、たまに小さな白い花を見かけます。

それは、6月から11月にかけて咲く浜撫子です。

普通はピンクの花を、密集して咲かせ、本州・四国、九州の海岸でよく見られる花ですが、その中の白浜撫子は植物学的にも大へん貴重な花だと思われます。

半島全域に咲いてくれれば、観光の一つになりはしないかと思います。

最近、暗い話しが多い中、探して見ると自慢できることは結構あります。

まず、充実した図書館、安心して子供を育てて行ける乳幼児医療費助成事業など、住み良い町だと思います。



編集後記